

＜日商簿記2級工業簿記ミニテスト12月＞財務諸表

＜問題＞

実際原価計算を行っている CMC 社の下記の資料に基づき、製造原価報告書及び損益計算書を作成しなさい。製造間接費の予定配賦から生ずる原価差額は、売上原価に課するとする。

なお、解答に当たっては、マイナス項目がある場合は、△をつけること。

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| (1) 直接材料期首有高 20,000 | (2) 直接材料期末有高 27,000 |
| (3) 仕掛品期首有高 50,000 | (4) 仕掛品期末有高 46,000 |
| (5) 製品期首有高 40,000 | (6) 製品期末有高 55,000 |
| (7) 直接工賃金期首未払高 23,000 | (8) 直接工賃金期末未払高 22,000 |
| (9) 販売費100,000 | (10) 直接材料当期仕入高 130,000 |
| (11) 製造間接費原価差異（借方差異）7,000 | (12) 直接工賃金当期支払高 70,000 |
| (13) 間接材料費実際発生額 85,000 | (14) 管理費 70,000 |
| (15) 間接労務費実際発生額 37,000 | |
| (16) 売上高 800,000 | |
| (17) 間接経費実際発生額 120,000 | |

<解答>

製造原価報告書

20X1年4月1日～20X2年3月31日 (単位：千円)

I 直接材料費		
期首棚卸高	(20,000)	
当期仕入高	<u>(130,000)</u>	
計	(150,000)	
期末棚卸高	<u>(27,000)</u>	(123,000)
II 直接労務費		(69,000)
III 製造間接費		
間接材料費	(85,000)	
間接労務費	(37,000)	
間接経費	<u>(120,000)</u>	
計	(242,000)	
製造間接費差異	(△7,000)	
製造間接費配賦額		<u>(235,000)</u>
当期総製造費用		(427,000)
期首仕掛品棚卸高		<u>(50,000)</u>
合計		(477,000)
期末仕掛品棚卸高		<u>(46,000)</u>
当期製品製造原価		<u>(431,000)</u>

損益計算書

20X2年4月1日～20X3年3月31日 (単位：千円)

I 売上高		(800,000)
II 売上原価		
期首製品棚卸高	(40,000)	
当期製品製造原価	<u>(431,000)</u>	
計	(471,000)	
期末製品棚卸高	<u>(55,000)</u>	
差引	(416,000)	
原価差異	<u>(7,000)</u>	<u>(423,000)</u>
売上総利益		(377,000)
III 販売費及び一般管理費		<u>(170,000)</u>
営業利益		<u>(207,000)</u>